

科目番号. 33 科目名. 脳・AI・ロボットとこれから迎える未来社会科

【金曜日 授業予定表】

★ 講師調整中

					午 前			午 後		
回	月	日	曜日	講座数	テーマ	内 容	講 師 名	活動(内容)	内容(講師名)	
1 学 期	1	7	金	①	①入 学 式 & オリエンテーション (合同、大阪国際会議場)					
	2	14	金	1	脳とAI	テクノロジーの発展が提起する倫理的・社会的問題	中村征樹(大阪大)	自己紹介、年間学習・行事予定等の説明		
	3	21	金	2	〃	21世紀は脳の時代	筒井博司(元大工大)	合同オリエンテーション	(グループ分け)	
	4	28	金	3	〃	環境に応じて柔軟に変化する脳	守田知代(NICT)	自主活動		
	5	12	金	4	〃	人・ロボットと共生する脳	守田知代(NICT)	自主活動		
	6	19	金	5	〃	ヒトの脳と心・知能と意識	筒井博司(元大工大)	〃		
	7	26	金	6/●	〃	脳科学からみた認知症 脳内で何が起きているのか	筒井博司(元大工大)	②社会への参加活動(準備活動) (活動事例研究)		
	9	2	金	7	〃	脳とコンピュータの違い、AIの誕生	筒井博司(元大工大)	自主活動		
	10	9	金	8	〃	AIは何ができるのか、どう役立てるか	福井健一(大阪大)	〃		
	11	16	金	③	③遠 足 (1)					
	12	23	金	9	AIとロボット	AIとIoTで変わる日常生活 脳波計でセルフケア	関谷毅(大阪大)	自主活動		
	13	7	金	10	〃	AI・ロボット時代 ロボット誕生の歴史とロボットの未来	筒井博司(元大工大)	自主活動		
	14	14	金	11	〃	コミュニケーションロボット	クリス・クリストファーズ iPresence	〃		
	15	21	金	12	〃	サイバネティック・アバター	内海章 (ATR)	〃		
		8				夏 休 み				
2 学 期	16	15	金	13	AIとロボット	手術支援ロボット	東條剛史(メディカロイド)	自主活動		
	17	22	金	14	〃	介護・福祉ロボット	藤井仁(RTワークス)	〃		
	18	29	金	15	〃	倫理面から考える、人とロボット・AIの共存	本田幸夫(東京大)	〃		
	19	6	金	16	〃	中国で進むロボット・AI革命	本田幸夫(東京大)	自主活動		
	20	13	金	17	未来社会	Society5.0が目指す未来社会	筒井博司(元大工大)	〃		
	21	20	金	④	④コードイジョイフルゲームズ (屋外でのジョイフルゲームズ。雨天中止)					
	22	27	金	18	未来社会	自主活動		未来社会のための継続可能な 開発目標(SDGs)	草郷孝好(関西大学)	
	23	10	金	⑤	⑤遠 足 (2)・・・(仮日程;2学期の何れかの日に各科で遠足日を設定)					
	24	17	金	⑥	⑥コードイフェスタ (曜日別に実施)					
	25	24	金	19	未来社会	全ての人に健康と福祉を	本田豊(立命館大)	自主活動		
26	1	金	20	〃	住み続けられるまちづくりを	和田洋一・河合隆行 (大阪府政策企画部)	21 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	尾形清一(京都大)		
27	8	金	22	〃			②自主企画講座			
29	15	金	23	〃	気候変動に具体的な対策を	高橋けんし(京都大学)	自主活動			
					冬 休 み					
3 学 期	30	12	金	24	未来社会	海の豊かさを守ろう	安藤正史(近畿大学)	自主活動		
	31	19	金	25	〃	陸の豊かさも守ろう	上田萌子(大阪公立大)	〃		
	32	26	金	⑦	⑦社会への参加活動・・・(仮日程;1学期～3学期の間に活動日を1回設定)					
	33	8	木	⑧	⑧・⑨修 学 旅 行(1泊2日)					
	34	9	金	⑨						
	35	16	金	26	学 習 成 果 発 表 会					
36				⑩修了式						
授 業(自主講座、成 果発表会含む)					26(講座数列数値の1～26)			自主活動	20	
学習事業(①～⑩)					10(講座数列数値の①～⑩)			★印は校外(教室不要)		
合 計					36					